



新入生の声

稲毛国際への入学を考えたきっかけは？

●小学校高学年に上がるにつれ、自ら何かを考え提案することが増えました。その中でも発表活動が好きで、表現活動が盛んな稲毛を希望しました。

稲毛国際の仲間たちについて

●それぞれ異なる小学校出身で、知り合いだった人だけでなく初めて会った人とも友達になることができ、中等1年は学年ぐるみで仲が良いです。クラスでは何気ない話をしてみんなで笑い合い、『勉強命』のようではなく、勉強と遊びを両立している人が多くとてもよい雰囲気だと思います。



稲毛国際の授業や学習はどうですか？

●授業では、先生方が丁寧に解説してくださったり、普通の中学校では問われないような部分まで踏み込んでくださったり、小学校の学習を振り返りながら説明してくださったりと、とても分かりやすいです。

●『考える授業』がとても多く、話し合い活動が多いので理解も深まるし、新しい発見がたくさんあります。



新入生や保護者の皆さんにインタビューしました。学校生活の様子をご紹介します！



稲毛国際の行事や部活動など生活の様子はどうか？

●高校生も一緒なので部活動の種類も多く、自分にぴったりの部活動を見つけることができます。高校生のプレイも見ることができて参考になります。先輩たちも優しく距離も近いので楽しく部活動に取り組んでいます。

稲毛国際での6年間をどのように過ごしたいですか？

●確かな学力を身に付けることはもちろんですが、友達とも絆を深めながら何事にも一生懸命に取り組み、卒業したときに思い出に残るような6年間にしたいです。

●国際という言葉が学校に入っている訳ですから、国際交流の意識や国際社会への理解を一人一人が大切にしたいです。今はまだ難しくても、少しずつ、少しずつそうってなりたいです。



保護者の声

ご家庭でのお子さんの様子はどうか？

●今日は新しい友達ができ、委員会の仕事を覚えたなど、楽しそうにいろいろ話してくれます。学習面ではレベルの高さを実感しているようで、良い刺激を受けています。

今後の稲毛国際にどんなことを期待しますか？

●子どもの話を聞き、自主性を重んじて、生徒を大人として扱ってくださっている印象があります。責任感、計画を立てる力、やり抜く力といった、将来、社会に出たときに自立して生きていける力を、6年間の学校生活を通して身につけてほしいです。

問い合わせ 教育改革推進課 TEL 043-245-5914

令和4年度 学校における働き方改革の主な取組み

千葉市教育委員会では、教職員の働き方改革に向け、平成31年1月に策定した「学校における働き方改革プラン」を改編しました。本市教職員一人一人が、心身の健康を保持しながら児童生徒と向き合う時間を確保できるよう、取組みを進めます。

働き方改革の目標

教職員の一人一人の心身の健康保持を実現し、いきいきと教育活動が行えるようにする

基本方針 1

教職員の業務改善と学校業務の適正化

- ICTの活用による業務の効率化
- 行事の見直し、業務の精選
- 部活動の負担の適正化 など

基本方針 2

「チーム学校」の体制強化と人員配置の工夫

- 教職員の配置の最適化・専門スタッフ等の配置による負担軽減
- 地域の人材活用による教職員の業務支援 など

基本方針 3

教職員の意識改革と健康保持の実現

- 在校等時間の適正な把握
- 教職員のメンタルヘルス対策
- 休暇・休業の取得促進 など

問い合わせ 教育職員課 TEL 043-245-5940



ペリエ千葉及びペリエ稲毛に図書返却ポストを設置しました

ペリエ千葉及びペリエ稲毛に、図書館に行かなくても本を返却できる「図書返却ポスト」を新たに設置しました。買い物や通勤・通学途中などにぜひご利用ください。

設置場所・利用時間 ※ペリエ各館の営業時間に準じる

- ペリエ千葉内 本館6階
[月～土] 9:00～21:00
[日・祝] 9:00～20:30
- ペリエ稲毛内 コムスクエア1
[月～金] 10:00～21:00
[土・日・祝] 10:00～20:00



利用上の注意

ポストに返却できるのは、千葉市が運営する各図書館及び各公民館図書室の本のみです。

※CDなどの視聴覚資料や紙芝居などの大型本は、直接、千葉市図書館のカウンターにお返しください。

※ポストに投入された本は、直ちに返却済みの状態にはなりません。すぐに本をお借りになりたい場合は、貸出上限冊数(10冊)を超えてしまうことがありますので、直接、千葉市図書館のカウンターにお返しください。

問い合わせ 中央図書館管理課 TEL 043-287-3980